



埼玉県内の6金融機関と信保協、ファンドで創業支援 県やミライドアと連携

2025.03.31 19:17 無料会員

起業・創業支援 +フォローする ファンド・出資 +フォローする

保存する



埼玉県内の6金融機関と埼玉県信用保証協会は3月31日、埼玉県やベンチャーキャピタルのミライドア（東京・港区、澤田大輔会長兼社長）と連携して設立した「埼玉県渋沢MIXイノベーション創出支援ファンド」に出資した。

出資総額は10億6000万円（うち埼玉りそな銀行が5億円）。2025年夏にも開設予定の埼玉県初のイノベーション創出拠点「渋沢MIX」の利用企業をはじめ、県内の創業企業などを資金面で支援する。

出資者は有限責任組合が埼玉りそな銀、武蔵野銀行、4信用金庫（埼玉県、川口、青木、飯能）、埼玉県信保協。無限責任組合がミライドア。県に加え、日本政策金融公庫の5支店（さいたま、浦和、川越、熊谷、越谷）も連携して出資先を支援する。

運用期間は2035年3月30日までの10年間。創業期や事業承継を必要とする企業などが対象。



関連記事

首都圏の信金、各地で入庫式 コンサートで門出祝う



採用 2025.04.01 20:01 無料会員

岐阜市信保協、岐阜発スタートアップ創出へ 支援団体と業務連携結ぶ



提携・連携 起業・創業支援 信保協 2025.04.01 15:21 無料会員

埼玉県信保協、初の経営支援事例集 創業や事業承継など6例紹介



信保協 事業者支援 2025.03.31 18:29 無料会員

りそなグループ、手形・小切手の最終振出期限を設定

決済・送金 2025.03.31 17:44 無料会員

関連キーワード

起業・創業支援 ファンド・出資



おすすめ

金融界、手形全廃へ目標修正 年1000万枚を削減

東京スター銀、現役層の預金取り込む 給振で優遇金利が奏功

信金中金、25年度にTNFD開示へ 業界波及も視野

日本郵政、増田社長“引責辞任”を否定 根岸氏は金融2社の規制緩和を要望

碧海信金、デジタルLIVE好評 企業支援を気軽に学ぶ

小説 ザ・フロント・バンカーズ (60)

アクセスランキング (過去1週間)

- 1 自民党、郵政民営化法改正へ前進 合同会議で概要を統一
- 2 地域銀・信金、電子メールの運用見直し 新システムで課題解消
- 3 日本M&AセンターHD、地域特化型サーチファンド始動 肥後銀や北洋銀など4行・2地域で
- 4 金融界、手形全廃へ目標修正 年1000万枚を削減
- 5 金融庁、コア預金モデルの検証要請 金利上昇データ不足懸念
- 6 高知銀、地域銀で初の女性頭取 日銀出身・河合氏が昇格
- 7 4信金が本番稼働、共同センターのAPI活用 アプリなどで
- 8 地銀人材バンク10年 就業継続、人手確保に



金融ニュースならニッキンONLINE > 未分類 > 埼玉県内の6金融機関と信保協、ファンドで創業支援 県やミライドアと連携